

会 議 記 録

会 議 の 名 称	議会運営委員会（請願審査）
開 催 日 時	令和7年3月13日（木） （請願第2号）午前10時00分から午前11時00分 （請願第3号）午前11時10分から午前11時18分
開 催 場 所	宮代町役場 議会室
出席委員の氏名	委員長 川野 武志 副委員長 丸山 妙子 委 員 丸藤 栄一 泉 伸一郎 合川 泰治 塚村 香織 議 長 田島 正徳
出席職員の名 職 ・ 氏 名	議会事務局長 押田 昭浩 主 幹 関根 雅治 主 任 金子 尚子
会議の公開・非公開	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
一部公開又は 非公開の理由	
傍 聴 の 可 否	☒ 可 ☐ 否
傍 聴 者 の 人 数	2名
会 議 資 料 の 名 称	・ 次第 ・ 請願文書表（請願書の写し）
記 録 の 作 成 方 法	☐ 全文記録 ☒ 要点記録
審 議 の 内 容	議会運営委員会に付託された請願第2号、第3号について審査を行った。 請願第2号 【紹介議員の説明】 【質疑】 泉委員：最初の説明の方で、請願書は自分で作って請願者をお願いしたと受け取れたが、それでよろしいか。 佐藤委員：ある程度のまとめは自分で行い、請願者にアドバイスをした。清書は請願人が行った。 丸藤委員：請願事項の中に自分の氏名が入っているのを削除して欲しい。（委員として）佐藤議員が入らないこと、それから私も入らないことに違和感を覚えているのか、明らかにしていただきたいと思う。

	佐藤委員：議会改革を積極的に行っていると思う議員として氏名を入れた。 丸藤委員：委員の選任をやり直すときに、佐藤議員、あるいは私が委員会に入ればいいということなのか。氏名を削除して欲しい理由は個人的な理由である。もし、委員になり、委員会に出られない日が発生した場合、迷惑をかけるかもしれないと一部議員に説明をした。佐藤議員は知らないことだった。件名の中の「違和感」にあたらな。請願者はそこまで知らないはずである。請願書の中の自分の氏名は削除して欲しい。 佐藤委員：無党派での話し合いなどの経緯を請願者に伝えていない。少ない材料で請願書を提出したのは謝罪する。 丸藤委員：議案が撤回された後、無党派の議員で話し合いの最後、投票で委員を決めた。選ばれなかったことは仕方のないことだと思う。委員の選任について、きちっと受けとめるべきだと思うが、その点はどうなのか。 佐藤委員：一質疑に対して違う答弁を述べる。－ 塚村委員：請願は重いものであると思う。そして紹介議員はとも責任がある。請願人がこう書かれたものを確認しないで提出をされて、今間違いがあるので削除をしますと言っているのか。事実を確認しないで請願書を提出したのか。 佐藤委員：確認は当然した。最終的に清書したのは自分で、書いて提出した後に、丸藤委員から事実との齟齬があるというところは承っていたが、提出した後での訂正の手段がわからなかった。 塚村委員：各議員の批判的な部分もある。そういうのもご自身で書かれたということによろしいのか。 佐藤委員：清書をしたとの答弁の後、自論を述べる。 泉委員：請願者と一緒に作ったということだが、請願を自分のために使うのはやめてほしい。そのことについて、どのように考えているのか。 佐藤委員：言うべきではないというふうな価値判断も働いたので話せる範囲でしか情報を請願者に与えていない。請願を出して、それからわかったことというのも現実ある。 丸山委員：請願者が傍聴に来ていない理由は。請願内容を議長や議員に確認したのか。内容を聞いていると、不備がとても多いのと、都合のいいことをしか言っていない。先ほどの丸藤委員の話もそうだが、大事な部分を伝えていない。請願文書の中に、自分について名誉棄損にあたる部分がある。委員に選ばれなかったことについて、請願を使用することはあってはならない。懲罰にあたる。 佐藤委員：請願人は仕事の都合で来ていないの答弁の後、自論を述べる。 丸藤委員：回答がずれている。請願の重みについてどう思っているのか。 佐藤委員：一質疑に答えず自論を述べる－ 川野委員長：端的に、言われたことだけを質問されたことだけを答弁してほしい。
--	--

	【討論】 賛成討論 0名 反対討論 0名 【採決】 賛成者 0名 反対者 5名 不採択 請願第3号 【質疑】なし 【討論】 賛成討論 0名 反対討論 0名 【採決】 賛成者 0名 反対者 5名 不採択 【結果】 議会運営委員会に付託された請願第2号、第3号の審議結果は不採択とされた。
その他必要事項	